



埼玉県マスコット「コバトン」

埼玉県生活協同組合連合会

埼玉の生協

2021



1 埼玉県生活協同組合連合会の概要

2-4 埼玉県生活協同組合連合会と会員生協の取り組み

5-7 会員生協の紹介

誰一人取り残さない社会をめざして 安心してくらせる地域づくりに 取り組んでいきます



ごあいさつ

埼玉県生活協同組合連合会は、1972年に埼玉県内の協同組合によって、よりよいくらしを実現していくために設立されました。現在、地域生協、大学生協、医療・住宅・保育等15生協(事業連合含む)が各生協の事業発展と活動の交流、共通する課題で協同の取り組みを行っています。

コロナ禍での生活困窮者支援、近年頻発する自然災害への備えや支援、また少子高齢化が進む中で、誰もが住み慣れた地域で安心してくらせる地域社会づくりに取り組むなど、私たち埼玉県の生活協同組合は、持続可能な開発目標(SDGs)が誓う「誰一人取り残さない」社会の実現をめざして、これからも行政や地域の諸団体とのネットワークを大切にしながら、協力・協同の関係を築き、組合員や県民が安心してくらせるよう取り組んでまいります。



埼玉県生活協同組合連合会
会長理事 吉川 尚彦

埼玉県生活協同組合連合会の概要(2021年 7月現在)

組織概要

会員生協 県内15生協(地域生協3、各種生協5、
大学生協5、その他2) 準会員1
会員組合員数 227万人
会員事業高 1,976億円
その他 埼玉県消費者団体連絡会事務局
適格消費者団体 特定適格消費者団体
特定非営利活動法人
埼玉消費者被害をなくす会事務局

役員

会長理事 吉川 尚彦(員外・常勤 専務理事兼務)
常務理事 大久保 美紀(員外)
常務理事 齊藤 民紀(医療生協さいたま生活協同組合 専務理事)
常務理事 横山 博志(生活協同組合パルシステム埼玉 専務理事)
常務理事 長谷川 悟(生活協同組合コープみらい 執行役員)
理事 佐竹 美津江(生活協同組合コープみらい 理事)
理事 西内 良子(生活協同組合パルシステム埼玉 理事)
理事 須長 雅和(生活クラブ生活協同組合 専務理事)
理事 藦田 理加(生活クラブ生活協同組合 副理事長)
理事 丸山 久美子(医療生協さいたま生活協同組合 常務理事)
理事 柳川 聰一(埼玉県労働者生活協同組合 専務理事)
理事 和田 潤(埼玉県労働者共済生活協同組合 専務理事)
理事 後藤 晴雄(さいたま住宅生活協同組合 理事長)
理事 増田 アツミ(生活協同組合・さいたま高齢協 理事)
理事 河本 健太郎(埼玉大学生活協同組合 専務理事)
理事 中村 憲治(コープデリ生活協同組合連合会 常務理事)
監事 博多屋 裕之(生活協同組合コープみらい 常勤監事)
監事 奥野 友佳子(生活協同組合パルシステム埼玉 監事)
監事 高橋 正己(医療生協さいたま生活協同組合 監事)

会員生協概況

区分	組合員数(人)
地域生協	1,356,522
各種生協	316,248
大学生協	30,485
労働者共済生協	572,152
合計	2,275,407

埼玉県生活協同組合連合会と会員生協の取り組み



行政、県議会との連携



埼玉県との定期協議 各種審議会等への委員派遣



定期協議を2回開催し、「新型コロナウイルス感染防止対策および2021年度埼玉県予算編成ならびに行政執行に関する要望」を提出し、コロナ禍での大学生協や医療生協の厳しい状況についても報告しました。

埼玉県からの各種審議会や協議会等への委員派遣に協力し、生協・消費者団体としての意見を伝えています。新たに、彩の国「新しい生活様式」評議会にも委員として参加しました。

県議会各派との取り組み



生協への理解を深め、意見交換を行う場として県議会各会派との懇談会を開催しています。2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大のため、3会派との懇談になりました。

自治体との協定締結

包括連携協定

- 埼玉県・さいたま市とコープみらい
- 埼玉県とパルシステム埼玉

地域見守り協定

- 全63自治体とコープみらい
 - 57自治体・1団体とパルシステム埼玉
 - 30自治体と生活クラブ生協
 - 35自治体と医療生協さいたま
- *見守り協定締結にもとづく、異常発見時の通報は2020年度33件

災害時協定

- 34自治体とコープみらい
- 3自治体とパルシステム埼玉
- 埼玉県と埼玉県生協連

地域包括ケアシステムづくりの地域協議への関わり

- 3生協が9自治体で協議会に参加
- 第1層協議会4自治体
- 第2層協議会5自治体参加

協同組合間連携・協同



JA埼玉県女性組織協議会と会員生協組合員との早春交流会



協同組合間交流を目的に、「早春交流会」を開催しました。コロナ禍での協同組合活動について、地域ごとに交流しました。

JAの「助けあい」組織と活動について学びました



助け合い活動交流会では、JAの助けあい活動の全国の取り組みの概要と県内での取り組みについて学習し、会員生協のしくみと活動事例などについても交流しました。

安心してくらせる地域社会づくり

地域の見守り



生活困窮者支援の現状を知る学習会



第3回組合員学習会では、フードパントリーを開催する団体、埼玉県社会福祉協議会やワーカーズコープによる生活困窮者支援の現状を学び、交流しました。

フードバンク埼玉への参加



NPO法人フードバンク埼玉に、会員生協とともに運営に参加、会員生協によるフードドライブの取り組みも広がっています。

フードパントリーなどの開催



居場所づくりとして開催していた子ども食堂が実施できない中、直接食品などをお渡しするフードパントリーの開催が広がりました。

子ども食堂や多世代の居場所づくりへの関わり

109カ所の子ども食堂や多世代食堂に関わり、運営やサポートを行っています。

フードドライブの取り組み

5生協が取り組みました。
■フードドライブ常設力所 43カ所
■ご協力いただいた 食品等重量 6,314kg

フードパントリーへの関わり

18カ所のフードパントリーに関わり、運営やサポートを行っています。

助け合い活動…

4生協で、組合員同士の助け合い活動に取り組んでいます。新型コロナウイルス感染症の影響で活動を停止せざるをえず、活動時間は前年の約3割9,330時間でした。(前年32,285時間)。高齢者の支援7,873時間 子育ての支援576時間 その他の支援 881時間

食に関する取り組み



関東農政局との意見交換会



ゲノム編集食品をテーマに、埼玉県消費者団体との意見交換を実施しました。活発な意見交換がされ、消費者の理解が深まりました。

埼玉県食品安全局との懇談会



埼玉県消費者団体連絡会として、懇談会を実施しました。食品衛生監視指導計画や食中毒の状況、コロナ禍における保健所の現状、HACCP(ハサップ)、鳥インフルエンザなどをテーマに意見交換をおこないました。

消費者力アップ



埼玉消費者被害をなくす会とともに



なくす会は、消費者被害防止サポーターの養成とスキルアップに向けて、講座や研修を継続して行い、サポーターは2020年度末で951人の登録となっています。



若年層の消費者被害防止の取り組みとして、「マルチ商法・不当表示広告」をテーマとした学習会を蓮田松韻高等学校で開催しました。

埼玉県委託事業 県内消費者団体研修会



全体研修会、地区別研修会でさまざまなテーマで消費者団体が学習しています。9月には、「女性と相続～なんでも夫名義？つれあいの権利って～」をテーマに、11月には県内4会場同時開催で、「地域の見守り」をテーマに学習しました。

第56回埼玉県消費者大会を開催



県内23の消費者団体による実行委員会が第56回埼玉県消費者大会を開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大のため、実参加を絞り、YouTube配信しました。記念講演は経済ジャーナリストの荻原博子さんにお話しいただきました。

平和の取り組み



埼玉県原爆死没者慰靈式、 平和のための埼玉の戦争展の開催に協力



演奏やパネルのオンライン展示など、インターネットを活用した内容に変更して実施しました。

第35回埼玉県原爆死没者慰靈式をしらさぎ会と実行委員会が協力して開催しました。コロナ禍のため、実参加の規模を縮小し、参加できない人のためにライブ配信を実施しました。

平和のための埼玉の戦争展は、リモート講

ヒバクシャ国際署名の取り組み



会員生協全体で17万筆となりました。埼玉連絡会は結成時の目的を終え、この間の署名活動を通じて生まれたつながりを活かしながら、これからも核兵器廃絶にむけて、ともに運動をすすめることを確認し終了となりました。

会員生協の紹介 地域・共済・医療・福祉・保育・住宅・大学生協・高齢協など、15会員生協

地域生協 共同購入・個人宅配・店舗、その他電気小売事業などの商品やサービスを提供しています。

生活協同組合コープみらい



ビジョン 2025「食卓を笑顔に、地域を豊かに、誰からも頼られる生協へ。」の実現に向け、事業と活動を通じて組合員の暮らしに貢献します。コロナ禍においても食のインフラとしての使命を果たし続けます。

所在地：さいたま市南区根岸1-5-5
TEL：048-864-1181
組合員数：3,589,106人
事業高：4,462億5,627万円

生活協同組合パルシステム埼玉



パルシステム埼玉は2021年で設立から10周年を迎え、県内8か所の配送センターから週11万人の組合員に配達を行う生協へと成長しました。今後も食の「安全・安心」と組合員一人ひとりの思いを大切に、地域に根差した生協を目指してまいります。

所在地：蕨市錦町2-10-4
TEL：048-432-7093
組合員数：215,044人
事業高：323億9,461万円

生活クラブ生活協同組合



デポー2号店（生活クラブの店）が所沢にできました。独自基準で作られた食材や生活用品の共同購入だけでなく、おおぜいの組合員や生産者、地域の人たちが出会う新しい場です。地域の課題に向き合い、健康で安心して暮らせるまちづくりをめざします。

所在地：川口市小谷場206
TEL：048-424-2763
組合員数：34,580人
事業高：107億7,577万円

医療生協さいたま生活協同組合



フレイルとは、「加齢により心身が老い衰えた状態」のこと、その兆候に早く気づき、対処することで予防できます。フレイル予防教室では、理学療法士や保健師などを講師に、栄養・運動・社会参加の予防のポイントを学びます。コロナ禍の自粛生活だからこそ、自分でできる健康づくりが大切です。

所在地：川口市木曾呂1317
TEL：048-294-6111
組合員数：236,022人
事業高：229億1,750万円

埼玉県労働者生活協同組合



住宅事業においては、賃貸住宅に住む高齢者に対し見守り活動を推進しています。組合員同士、組合員と生協がつながり、連携し、支えあっていくこと、それを実践遂行することで、地球上に・社会に・人に、限りなく優しい組織を目指します。

所在地：川口市本町4-2-3
TEL：048-251-3089
組合員数：54,235人
事業高：2億4,688万円

子どものその保育生活協同組合



子どものその保育生活協同組合が援助して設立した保育園等は、すべて社会福祉法人ふじみ野会に属する認可保育園となりました。保育生協の存在意義を果たしたので、6月の総代会で解散を議決する予定です。

所在地：ふじみ野市中福岡79
TEL：049-262-2030
組合員数：906人
事業高：605万円

埼玉県労働者共済生活協同組合（全労済）



当会は助け合いの生協として1964年3月に誕生。共済という「互いに助け合う仕組み」を通じて、理念である「みんなで助け合い、豊かで安心できる社会づくり」にむけ皆さんへ安心をお届けしてまいります。

所在地：さいたま市中央区下落合1050-1
TEL：048-822-0631
組合員数：572,152人
契約口数：244,055口

さいたま住宅生活協同組合



住まいは「人権」を基本に、安心して住み続けられる住まいづくりを目指しています。住宅生協の提案する住まい「明日家」で、SDGsに貢献していきます。1年に1度、無料住宅診断を全組合員対象に実施、好評です。

所在地：さいたま市浦和区仲町2-10-12
TEL：048-835-2801
組合員数：24,209人
事業高：5億4,254万円

が加盟し、のべ約227万人の県民が利用しています。



大学生協 学生・教職員で組織され、食堂・店舗・共済などの事業をおこなっています。

埼玉大学生活協同組合



埼玉大学の魅力づくり、地域や環境への貢献に埼玉大学生協ならではの協力を行っています。コロナ禍で活動に様々な制限がありますが、昨年は実施出来なかった学生委員会による新入生への相談も実施できました。

所在地：さいたま市桜区下大久保 255
TEL：048-853-1764
組合員数：10,858人
事業高：5億3,031万円

跡見学園女子大学生活協同組合



所在地：新座市中野 1-9-6
TEL：048-481-0727
組合員数：4,881人
事業高：1億6,266万円

1・2年生が新座キャンパスに通学しています。4月から分散登校が始まり、活気あるキャンパスが戻ってきましたが、現在は、ほぼオンライン講義で学内は閑散としています。それでも来店される学生さんに「感謝」を込めて品揃え・接客をしています。

大東文化学園生活協同組合



4月から新たに食堂の営業を開始しました。食堂は、生協のみとなり、学生数の多い大学の中で、期待の高まりを感じています。2つ食堂があることで分散利用で結果的に感染対策となり、安心してご利用いただいているます。

所在地：東松山市岩殿 560
TEL：0493-35-1521
組合員数：9,962人
事業高：3億3,457万円

十文字学園生活協同組合



所在地：新座市菅沢 2-1-28
TEL：048-489-1277
組合員数：3,603人
事業高：8,928万円

「十文字学園女子大学と組合員に選ばれ、支持される生協を目指します」を基本方針に理事会、職員、学生委員会が一体となり、様々な取り組みを行っています。コロナ禍の現状において、活動制限も多く、組合員活動も十分に行えないところもありますが、支持される生協を作れるよう、学生委員と協力していきます。

淑徳大学みずほ台生活協同組合



淑徳大学埼玉キャンパスには2021年度新入生が325名入学しました。小さなキャンパスですので、学生や教職員とのコミュニケーションを大事にして、組合員への貢献を行っています。コロナ禍ですが、学生は元気に登校しています。

所在地：入間郡三芳町藤久保 1150-1
TEL：049-259-5151
組合員数：1,181人
事業高：5,629万円

生活協同組合・さいたま高齢協



所在地：所沢市向陽町 2001-3
TEL：04-2941-2111
組合員数：876人
事業高：9,742万円

私たちは、高齢になっても、障害があっても、地域の中で、いきいきくらしていける地域づくりを目指します。非営利・協同のネットワークを広げられるよう、介護事業などを進め、微力ながら力を尽くしていきます。

コープデリ生活協同組合連合会



コープみらいをはじめとするコープデリグループが掲げる、ビジョン2025「食卓を笑顔に、地域を豊かに、誰からも頼られる生協へ。」の実現に向けて、事業と活動を通じて組合員の暮らしに貢献します。

所在地：さいたま市南区根岸 1-4-13
TEL：048-839-1371
組合員数：7会員（コープみらい・いばらきコープ・とちぎコープ・コープぐんま・コープながの・コープにいがた・コープくるく）

事業高：
4,829 億 1,976 万円

東都生活協同組合（準会員）



所在地：東京都世田谷区船橋 5-28-6
TEL：03-5374-4750
組合員数：258,887人
事業高：378 億 4,718 万円

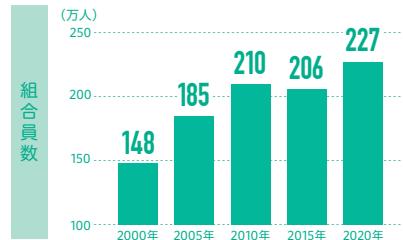
東都生協は、消費と生産を結ぶ「産地直結」を基軸に事業と活動を進めています。日本の農業を大切に考え、国産にこだわり、食の安全を次世代につなぐ「食の未来づくり運動」を通じて持続可能な社会づくりに貢献してまいります。

2020年度会員生協データ

会員生協組合員数、事業高

組合員数
2021年3月
227万人

事業高
2020年度
1,976億円



会員生協の事業所数

生協事業所 埼玉県内各地

144カ所

宅配センター **35** 店舗 **45** 介護事業所 **31** 病院(診療所含む) **14**

老人保健施設 **2** 有料老人ホーム **1** その他本部など **16**

組合員活動施設数



組合員活動の拠点となる施設

47カ所

のべ利用者数
131,225人

埼玉県内の配達車両数



県内各地で配達しているトラック

1日平均

1,600台

生協のエネルギー供給事業

コープデリでんき
パルシステムでんき
生活クラブでんき



契約数
72,319件

コープデリガス



契約数
16,452件

介護保険事業などの利用者数

生協が行っている介護関係事業



のべ利用者数

約84,803人

生協職員の認知症サポーター

認知症を正しく理解するための職員向け
認知症サポーター養成講座を4生協で実施

認知症サポーター

職員**1,658人**



食育や子育てなどのサポート制度

5生協が食育や子育てなどをサポートする制度を持ち、組合員の集まりや地域の学校で講演などの活動を行っています。



募金のよびかけ

コープみらい
ユニセフ一般募金
43,607,312円
ユニセフ ハッピーミルクプロジェクト募金
4,309,808円
平和の旅募金
1,261,510円
ふくしま復興応援募金
20,813,206円
新型コロナウイルス感染症に負けない!
緊急応援募金
52,199,908円
2020年7月豪雨災害
災害支援募金
146,669,984円

パルシステム埼玉
2020年7月豪雨災害
緊急支援募金
18,577,821円
パルシステム埼玉平和募金
3,503,598円

生活クラブ生協
若者おうえん基金
5,232,000円
医療生協さいたま
2020年7月豪雨災害募金
814,659円

埼玉労生協
次世代を担う子どもたち
そのご家族等への支援募金
32,483円
寄付の取り組み

コープみらい
赤い羽根
「子どもと家族の緊急支援」
5,000,000円
寄付の取り組み

募金や寄付の取り組み

埼玉県生活協同組合連合会

〒330-0064 埼玉県さいたま市浦和区岸町 7-11-5
TEL : 048-844-8971 FAX : 048-844-8973
<http://saitama.kenren-coop.jp/>

